専大スポーツ
No.274
大会結果、予定は体育会ホームページ（専大ホームページ「スポーツ」からログイン）でご確認ください
専大スポーツweb（http://sensupo.web.fc2.com/）でも大会結果を配信しています

箱根駅伝

「130年の絆」襷に込めて

〝凛〟として走った専大健児

総合14位　酒井、五十嵐、石垣が好走

第85回東京箱根間往復大学駅伝競走（箱根駅伝）が1月2、3日に行われた。85回記念の今大会は史上最多の23チームが出場。箱根駅伝経験者6人を擁し、2年ぶりのシード校返り咲きを目指して挑んだ専大は、11時間24分59秒の総合14位（往路14位＝5時間41分15秒、復路16位＝5時間43分44秒）でゴールした。

往路

1区・木下がスタートから先頭集団についていったものの、流れに乗ることができず、次第に順位を落とす。しかし4区で、前回大会も同区間を経験している酒井が区間7位の好走で4人を抜き、17位に順位を上げた。「襷をもらった時、自分がやるしかないと思った。これ以上順位が落ちることはないとのびのび走ったら、けっこう良い結果が出た」と振り返った。続く5区は、前回1年次生ながら8区を区間3位と好走した五十嵐。初の山登りとなる今回も、序盤、粘りの走りで山を登り、最後の直線で駒澤大・星を抜き返すなど順位を上げ、区間5位の力走。「酒井さんが順位を上げてくれたので、勢いに乗ろうと思った。離されても、自分の走りを貫こうと考えていた」と話した。結果、14位ながらシード権（10位以内）と約2分差で、復路に望みをつないだ。

▲　加藤監督が感謝のあいさつ

復路

6区・松尾が区間13位とまずまずのタイムでスタート。7区で順位を落とすが、「声援を受け、気持ち良く走ることができた」という、8区・石垣が後半ピッチを上げ、区間10位と健闘。続く9区・金子、10区・森脇主将も攻めの走りをみせたが、シード権内の10位とは差が縮まらなかった。

森脇主将は「最後の箱根は4年次生の責任を感じていた。後輩の頑張りと、後方車の加藤覚監督からかけてもらった最後の箱根だぞという言葉に支えられ、奮起することができた。来年は走ったメンバーがほとんど残るので、この悔しさを忘れないでほしい。簡単な言葉になってしまうけれど、みんなにありがとうと伝えたい」と話した。

加藤覚監督は「厳しい戦いになることは分かっていた。五十嵐の走りはチームに勇気を与えてくれた。また1年間しっかりと練習を積み重ね、努力していく」と語った。

（久田　照喬・商2）

箱根駅伝10区間の全記録

区間	氏名（学部学年・出身高校）	タイム	個人順位	チーム順位
1区	木下　卓己（商　4・堀越高）	1時間05分28秒	15	15
2区	五ヶ谷宏司（経営3・専大松戸高）	1時間11分07秒	20	19
3区	井上　直紀（商　3・報徳学園高）	1時間07分05秒	20	21
4区	酒井　潤一（経営3・久里浜高）	56分25秒	7	17
5区	五十嵐祐太（文　2・荏田高）	1時間21分10秒	5	14
往路合計		5時間41分15秒	14位	
6区	松尾　直樹（経営1・草津東高）	1時間00分49秒	13	14
7区	塩原　大（経済2・松商学園高）	1時間08分18秒	23	15
8区	石垣　弘志（経済3・鎌倉学園高）	1時間07分55秒	10	15
9区	金子　純也（経営4・文星芸大附属高）	1時間12分45秒	13	15
10区	森脇　啓太（商　4・専大松戸高）	1時間13分57秒	19	14
復路合計		5時間43分44秒	16位	
総合成績		11時間24分59秒	14位	

▲　10区〈大手町〉　専大マスコットのセンディくんもエールを送る

▶　ゴール付近では全学応援団が選手を励ます

応援ポイントにお集まりのみなさん ご声援ありがとうございました

▶　4区〈二宮〉

▶　5区〈小田原〉

▶　5区〈箱根〉

◀　1区〈大森〉

◀　1区〈川崎〉

◀　2区〈権太坂〉

6区　松尾　直樹
（撮影・久田）

7区　塩原　大
（撮影・松本）

8区　石垣　弘志
（撮影・庄司）

9区　金子　純也
（撮影・馬場）

10区　森脇　啓太
（撮影・高田）

1区　木下　卓己
（撮影・佐山）

2区　五ヶ谷宏司
（撮影・馬場）

3区　井上　直紀
（撮影・庄司）

4区　酒井　潤一
（撮影・松本）

5区　五十嵐祐太
（撮影・久田）